



No.485

平成21年(2009年)

6月号

広報

金武

人口のうごき

総人口	11,097人 (-6)
男	5,464人 (6)
女	5,633人 (-12)
世帯数	4,685戸

(各区別人口)平成21年5月末日現在

金武 4,790人 (2) 転入 58人

並里 2,681人 (-14) 転出 64人

中川 909人 (-5) 出生 6人

伊芸 955人 (8) 死亡 8人

屋嘉 1,762人 (3) 結婚 2件

離婚 2件

()内は増減を表す



どろだらけの 全力疾走!!

第1回 金武町たんぼフェスタ



▲国道沿いの花の植え付け

緑豊かな 金武町に!!

町内各地で 緑化活動

緑豊かな快適環境のある町づくりを推進するため、「みどりの日」にちなんで町民一人一人が緑化の重要性を認識し、家庭、職場、地域、自治会など地域において緑化に積極的に取り組むことを目的に五月十六日、平成

二十一年度金武町緑化活動が行われました。

同活動には、町内各団体が参加し、国道沿いや各区、福祉施設などに分かれてプラントアへの花の植え付け等が行われました。

キャンペーン・ハンセン第一ゲート前の国道沿いで行われた花の植え付けでは、町職員や町内少年野球チームらが参加し、サルビアやマリーゴールド等が色鮮やかに植え付けられました。参加者は「花がいっぱいになると町が明るくなる」と笑顔を見せていました。今回の緑化活動では、サルビア、マリーゴールドの他、メランポジウム、日々草、ツツジが町内に約五千本植え付けられました。



億首川河口で野鳥観察会



▲野鳥を求めて双眼鏡をのぞく参加者

五月十日から十六日まで「愛鳥週間」にちなんで、野鳥保護のための普及啓発を目的に、五月十日、億首川河口付近で野鳥観察会が行われました。北中城村から親子で参加した宮城千咲さんは「初めて参加したけど、自然の中で遊ぶのは楽しい。四種類野鳥愛着者や親子連れら約を見させていました。」

保育所・幼稚園一体化施設を建設



▲くわ入れを行う(写真左から)照喜名建設代表、儀武町長、双葉工務店代表

四月二十四日、金武幼稚園と金武保育所を一体化する施設の地鎮祭が、現在の金武幼稚園の敷地を拡張した場所で行われ、町や工事関係者が工事の安全を祈願しました。

公立の幼稚園と保育所が同じ施設内に併設されるのは県内で初めてとなります。また、本施設には子育て支援センターが設置され、保育士が子育ての相談を行うことが予定されています。

なお、同施設は平成二十一年十一月末完成予定となっております。

金武区公会堂前多目的広場が完成!



▲区民がランドゴルフを楽しんだ

改修工事が行われていた金武区公会堂前多目的広場がこのたび完成し、五月二十四日に完成祝賀会が行われました。

同公園は渡慶次賀佑金武区長の要望により、億首ダム建設工事に伴う沖縄県水源基金を活用して整備されたもので、アスファルトの駐車スペースと芝生、スタンド等が整備されました。

渡慶次区長は「長年の夢だった多目的広場の整備が完了し感慨深い。今後は区民、各団体に有効活用してもらいたい」と今後の活用に期待を寄せました。

祝賀会は、グラウンドゴルフ大会や縄跳び大会、カラオケ大会等で盛り上がり、区民が新しい広場の完成を祝いました。

町商工会長に 國場盛光さん

五月二十二日、金武公会堂で金武町商工会の総会が行われ、役員改選で、國場盛光さん(國場電工代表)が新しく選任されました。

國場新会長は「役員と連携を図り商工会活動を進めていきたい」と今後の抱負を述べました。なお、任期は五月二十三日から三年間となっております。



▶新商工会長に選任された
國場盛光さん

金武町郷友会が結成五十周年

那覇市およびその近郊市町村在住の金武町出身者を主とし組織されている金武町郷友会（岡村芳邦会長）が、今年結成五十周年を迎え、五月十五日、会員や町関係者らが集い、記念祝賀会が行われました。

祝賀会では、岡村会長、儀武町長らが挨拶した後、郷友会五十年のあゆみがスライドで紹介されました。また、金武町からは並里区伝統芸能保存会、金武区青年会が余興を披露しました。

祝賀会終盤には、急ぎよ、町内三つの小学校（金武・中川・嘉苅）の出身者がそれぞれの校歌を斉唱し、最後は全員で金武中学校の校歌を歌うなど、祝賀会を盛り上げました。



▲結成五十周年を祝い「かぎやで風」

NPO 金武町観光ネットワークを設立



▲理事長の小波津隆さん(写真左)と理事のみなさん

このたび、特定非営利活動法人（NPO法人）金武町観光ネットワーク（小波津隆理事長）が設立され、四月二十七日にはゴールドステイで関係者ら約四十人が参加し、設立祝賀会が行われました。

金武町観光ネットワークは、金武町の観光資源を活かした地域活性化を目的とし、スポーツ、文化等の地域おこしイベントの企画・運営を主な活動としています。

小波津理事長は「金武町には福花原のように、観光客に注目され始めている魅力的な観光資源はあるが、産業として十分に育成されていない。今後は目的を果たすため、協調と情熱で取り組んでいく」と抱負を語りました。

石川地区防犯協会より表彰

五月二十六日、石川地区防犯協会の総会後に行われた表彰式で、町内から松堂洋子さん（屋嘉区）、比嘉正子さん（屋嘉区）、双葉士務店防犯パトロール隊（金武区）が防犯功労表彰を受けました。

同表彰は、多年にわたり地域の安心安全な社会づくり並びに青少年の健全育成に貢献した個人・団体に贈られるものです。



▲写真左から池原英樹さん（双葉工務店）、松堂洋子さん、比嘉正子さん



町長と町民を
結ぶコーナー

ゆいまある



▲子ども達と散歩を楽しみました(浜田保育所)

保育所ふれあい会

四月二十四日、五月二十八日、浜田保育所および並里保育所に行ってきました。
両保育所では、教室に入るとすぐに子ども達の元気な声で歓迎してもらいました。先生方の合図で歌が始まると、元気いっぱいの歌声と振り付けを見せてくれました。

散歩に出かけ、並里保育所では粘土遊びで楽しいひとときを過ごしました。
今回のふれあい会で、子ども達の元気と保育所職員の仕事の大変さを感じる事ができました。何より、子ども達の笑顔と元気に会えたことを嬉しく思います。

大豊建設が並里保育所に芝生の植え付け



▲ボランティアを行った大豊建設と嬉しそうな園児たち

このたび、大豊建設が並里保育所の園庭にボランティアで芝生の植え付けを行いました。
これまで土のデコボコが目立っていた園庭一面に、きれいな芝生が植えつけられ、やわらかく平らになった芝生の上を、園児たちが元気よく駆け回っていました。
また、園舎の東側には小さな畑も作られています。

金武町たんぼフェスタ開催



▲ 田んぼに座り込み、笑顔の子ども達



▲ 流しそうめん上手くつかめるかな？



▲ 田んぼに入る前にカヌーで楽しむよ

五月二日、ネイチャーみらい館で、第一回金武町たんぼフェスタが開催されました。

こいのぼりが泳ぐ水田では、かけっこ競争や障害物競走、木の板を自転車で渡る競技等が行われ、大勢の子ども達が泥だらけになりながら、楽しんでいました。最初は緊張していた子ども達も、一度泥をかぶると吹っ切れたように田んぼの中を駆け回り、笑顔を見せていました。

また、メイン会場で行われた流しそうめんでは、竹で作られた五十メートルの流しそうめん水路が用意され、参加者はつゆを片手に、流れてくるそうめんを今か今かと待ちわびていました。

その他、舞台では金武町雄飛太鼓、LUCK創作エイサーの演舞や、「ういずあす」「GIFA」「花わらび」のライブが行われ、来場者を盛り上げていました。

こいのぼり掲揚式



四月二十三日、町内各保育所の園児たちが参加し、町総合保健福祉センターでこいのぼり掲揚式が行われました。同掲揚式は児童福祉週間の活動の一環として毎年行われているものです。園児たちは元気よく「こいのぼりの歌」を歌ったあと、全員で力を合わせてロープを引っ張り、こいのぼりを高々と泳がせました。雲が広がる空模様でしたが、園児たちの元気な歌声を受けて、こいのぼりも元気よく空を泳いでいました。また、終了後には保健福祉センター内で、アニメの上映会も行われました。



じょう あきり

城明さんが當山久三の絵画を贈呈

五月十五日、歌手で画家の城明さんが、當山久三翁の肖像画を、金武町役場に寄贈しました。

城さんはこれまでも県内

先人らの肖像画を制作し、各市町村等に寄贈しており、今回寄贈された絵は、三月に町内で行われた演劇「當山久三ロマン」を鑑賞した際に感銘

を受けて制作されたもので、F六十号(一三三・三cm×九七cm)の油絵を約二ヶ月かけて完成させました。「海外移民の父」を表すかのように、背景には地球儀とダイヤモンドヘッドが描かれています。



▲贈られた當山久三の画と感謝状が贈られた城明さん(写真右)

城さんは「百年も前からグローバルな考えを持ち、移民を実現させたことに感動した。先人は手本。久三先生の心を絵を通して感じて欲しい」と肖像画制作の想いを語りました。儀武町長は「子ども達が頑張っている姿を見て感動してくれたことが嬉しい。郷土の偉人を振り返るということは大事な事だと思ふ。心から感謝申し上げます」と感謝を述べました。贈呈式では、儀武町長から城さんに感謝状が贈られました。

なお、肖像画は町立中央公民館に掲示される予定になっています。

商工会婦人部が交通安全お守りを贈呈



▲お守りを手に喜ぶ児童たち

四月三十日、町商工会女性部(伊差川愛子部長)が、嘉芸小学校を訪問し、手作りの交通安全お守りを新一年生に贈呈しました。

伊差川部長は「みなさんの交通安全を願って、商工会のおばさん達が一生懸命

作りました。みなさんも交通安全ルールを守って、楽しい学校生活を送ってください」と話し、一人一人にお守りを手渡しました。お守りももらった児童らは、嬉しそうに掲げたり、ランドセルに飾ったりと笑顔を見せていました。このお守りは、町内各小学校の新一年生全員に贈呈されています。

健診では、何をみているの？



血圧
血圧の高さをはかります。高血圧は血管の老化を早め、心臓病・脳卒中などの病気をまねきます。

レントゲン検査
肺や心臓の異常を見つけることができ、肺結核や肺がんの発見にも役立ちます。

血液検査
肝機能をチェックする代表的な検査でアルコール性肝障害、糖尿病を発見する手がかりになります。また、すい臓や腎臓が正常かどうかもわかります。

血糖値
血糖が高いと、糖尿病などの病気が疑われます。糖尿病はわからないうちに進行し、視覚障害、腎障害、神経障害など様々な危険な合併症を引き起こします。

ヘモグロビンA1C
食事にほとんど影響されずに、2~3ヶ月の血糖の状態がわかる。より正確な糖尿病の検査。



クレアチニン
クレアチニンは腎臓から排泄されるもので、腎臓の排泄機能をチェックする検査です。



HDLコレステロール 善玉コレステロール量の検査。比率が高い方が動脈硬化になりにくく、運動により体の中に増えていきます。
LDLコレステロール 血中に増えすぎると悪玉コレステロールとも言われ、血管壁に付着し動脈硬化の原因となります。
中性脂肪 増え過ぎると、肥満や脂肪肝の原因になり、動脈硬化が進行します。

BMI (体格指数) = 体重(kg) ÷ 身長(m) × 身長(m)
適正体重 18.5~24.9
身長と体重のバランスから肥満度を知るために国際的に使われています。
腹囲(おへその高さの腹囲) 男性85cm未満 女性90cm未満
内臓脂肪がたまっているかどうかを知る目安となります。

眼底検査 ※受診するには医師の判断が必要になります。
高血圧や動脈硬化・糖尿病の発見の手がかりになります。

心電図 ※受診するには医師の判断が必要になります。
不整脈、心臓肥大、冠動脈の状態など、心臓の異常を波形で検査。

尿たんぱく
尿にタンパクが出ているかを調べることで腎臓病の発見の手がかりになります。

尿糖
糖尿病発見の手がかりで血糖が一定量を超えると尿に糖が出てくる。
尿糖がでるのは腎機能が低下している可能性もあります。



尿酸
腎臓の機能低下やビールや魚介類の卵などプリン体の多く含まれる食品を取りすぎると、尿酸が増え炎症を起こし痛風となります。



家族の為、健康の為、年に一度は健診を受けましょう！

金武町役場

住民生活課 保険年金係
TEL 968-3557
FAX 968-6272

みんなで受けよう、住民健診!!

平成21年度 金武町住民健診日程

日付	受付時間	場 所	日付	受付時間	場 所
7月10日	8:30~11:00	保健福祉センター(並里)	7月29日	8:30~11:00	保健福祉センター(金武)
7月11日	8:30~11:00	保健福祉センター(並里)	8月23日	8:30~12:30	保健福祉センター(未受診者)
7月27日	8:30~11:00	保健福祉センター(金武)	12月13日	8:30~12:30 13:30~14:30	保健福祉センター(未受診者)
7月28日	8:30~11:00	保健福祉センター(金武)			

備えよう！ 新型インフルエンザ

新型インフルエンザ！ どうして注意が必要？

通常のインフルエンザは、予防接種で免疫を付けたり、治療のためのお薬も確立し、しっかりと対処すれば予防や症状を軽くすませることができます。

しかし、新型インフルエンザは、誰も免疫を持っていないため重症化したり、爆発的に流行する可能性があります。



新型インフルエンザの症状（通常のインフルエンザとほとんど変わりません）

- ・38度以上の熱
- ・鼻汁や鼻閉
- ・ノドの痛み
- ・咳やタン
- ・悪寒 など

上記のような症状+**感染地域への滞在・患者との接触**があった場合は、中部福祉保健所「発熱相談窓口」へ相談しましょう。

【発熱相談窓口】 (平日8:30~17:15) 電話：938-9701
(休日・夜間) 沖縄県医務課 電話：866-2165

※自己判断でのむやみな病院受診は、適切な治療の遅れや感染拡大へつながる恐れがあります。

新型インフルエンザ予防、どんな備えが必要？

●●●● インフルエンザにかからない・広げないために自分でできること ●●●●

- ◇マスクの着用・手洗い・うがいを心がけましょう……感染源となるウイルスから身を守る。
- ◇十分な食事としっかり休養を…体力の低下は免疫力の低下につながり、感染しやすく、重症化も。
- ◇人ごみをさげましょう…強い感染力が予想されます。
感染者との接触の機会をできる限り避ける。
- ◇咳エチケットの実行を…咳エチケットは？咳・くしゃみの時、ティッシュで口と鼻をしっかり押さえる。他の人から顔をそむける。1~2m離れる。
くしゃみには約200万個、咳には90万個のウイルスが含まれています。最大の感染経路!!



《体調不良の時は、無理をせず早めに休養を取り、体力・免疫力をとりもどしましょう》

●●●● 家族が感染した場合 ●●●●

流行した場合、病院に重症患者が殺到するため、家庭での治療を指示される場合もあります。
自宅療養の場合のポイント

- ◇看病する部屋を決める…換気を行いウイルスの濃度を下げ、適度な湿度でウイルスの活動を制限。
- ◇患者と看病する人の両方がマスクを着用…看病する方への感染を防ぐことも重要!!
- ◇看病する方はゴム手袋を着用。
使用済みのティッシュ・マスクはフタ付きゴミ箱へ…ウイルスとの接触制限。
- ◇トイレ・シャワー・洗濯の共用はOK…ただし、患者の鼻水・痰との接触には要注意。
室内の換気も重要。

★ 症状への対処法…

- ① 高熱の場合：首や脇の下を氷枕等で、冷やす。解熱剤の利用は、指示をしっかりと守って下さい。
- ② 脱水症状への注意：発熱や下痢による脱水が起こりがち。消化のよい食事と十分な水分摂取を。



これからの日本を考える基礎になります。 7月1日経済センサス-基礎調査を実地します。

6月から事業所及び企業に調査票を配布します。

調査は全国すべての事業所及び企業が対象です。

経済センサス-基礎調査は商店や工場、営業所、事務所、学校、旅館、学習塾、病院、寺院など、すべての事業所が対象となる大規模な統計調査です。

統計調査の結果は国や都道府県、市区町村などがこれからの行政を考える重要な基礎資料として活用されます。

調査票が届きましたらご記入をお願いします。
どうぞ協力お願いいたします。

平成21年7月1日

総務省統計局 都道府県



金武町役場企画課 TEL 090-968-6262
FAX 098-968-6270



戦没者遺児の皆さんへ

平成21年度政府委託・補助事業 戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加募集のご案内

(財)日本遺族会では、厚生労働省から委託・補助を受け、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的として「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しています。

<参加資格>

・戦没者遺児

※今回実施する地域で亡くなられた戦没者の遺児以外の方は参加できません。

<実施地域>

- ①旧満州 ②旧ソ連 ③西部ニューギニア
- ④東部ニューギニア ⑤マリアナ諸島
- ⑥中国 ⑦ボルネオ・マレー半島

- ⑧トラック諸島 ⑨パラオ諸島 ⑩ソロモン諸島
- ⑪フィリピン ⑫ミャンマー ⑬沖縄
- ⑭台湾・バシー海峡 ⑮マーシャル諸島
- ⑯ギルバート諸島

<賛助金>

- 沖縄 5万円
- 海外 10万円

<申込み>

(財)沖縄県遺族連合会
TEL 834-2811

<お問い合わせ先>

(財)日本遺族会
TEL 03-3261-5521(内線3656~8)

酪農家・肉用牛農家の皆様へ

名護農林水産センターでは

「牛トレーサビリティ法*」に基づき巡回調査を行っています。

職員が牛舎にお伺いして耳標の装着状況や異動報告の確認を行いますので、ご協力をお願いします。

牛トレーサビリティ制度
異動届出に関するお問い合わせ先
沖縄総合事務局
名護農林水産センターへ
☎0980-52-3971



注：全ての牛（肉用牛、乳用牛、闘牛）、の出生・転出・転入・死亡の届出は必ず家畜改良センターへ届け出ること（報告）が義務づけられています。
*牛トレーサビリティ法：牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法

地上デジタル放送を受信するための 簡易なチューナーの無償給付などの支援について

地上デジタル放送を見るために。

2011年7月までに今までのテレビ放送(地上アナログ放送)は終了します。それまでにみなさまのテレビを「地上デジタル放送」対応にかえていただく必要があります。地上デジタル放送の番組を見るためには、地上デジタルテレビに買いかえるか、お手持ちのアナログテレビに「地上デジタルチューナー」をつなぐなどの必要があります。今回、そのための簡易なチューナーの無償給付などの支援を行います。

① どのような支援なのですか？

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送がまだ受信できない方に対して、簡易なチューナーの無償給付などの支援を行います。

② 誰が支援を受けられるのですか？

日本放送協会(NHK)の受信料が全額免除の世帯

で、以下の世帯が対象です。

- ① 生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ② 市町村民税が非課税となる障害者の世帯
- ③ 社会福祉事業施設に入所されている人

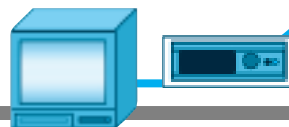
③ 支援の内容は？

- ① 簡易なチューナーを無償で給付します。(※テレビは給付しません。)

→ 今お持ちのテレビ(アナログテレビ)につなぐことで、地上デジタル放送を受信することができる簡易なチューナーを差し上げます。基本的に、お住まいまで訪問して設置し、操作説明を行います。

- ② アンテナ工事などが必要な場合はその支援も行います。

→ 室内アンテナの無償給付、または屋外アンテナの無償改修などを行います。



④ 支援の開始時期は？

平成21年秋以降を予定しています。

⑤ 支援の申込先は？

平成21年夏ごろに申込みの受付を開始する予定です。申込先が決まり次第、申込方法とあわせて、お知らせします。

※注意していただきたい点について※

- 支援を受けるには、NHKと受信契約を結び、全額免除を受けることが必要です。なるべく早めに契約手続等をお願いします。
- 支援は現物給付です。ご自身で購入したチューナー、アンテナ等の精算はできません。
- 共同受信施設の各世帯が負担する改修経費への支援は、施設の設置者(管理者)の協力をいただくことが原則となります。その上で、見積書などの工事関係書類や、請求書(または領収書)などの証拠書類が必要となります。
- 地上デジタル放送が始まっていない地域の方は、デジタル放送開始後に支援を行うこととなります。

この支援に関してのお問い合わせ先

支援策全体 総務省地デジコールセンター：0570-070101 (上記ナビダイヤルがご利用になれない場合 03-4334-1111)
NHKとの契約、受信料免除手続 NHK視聴者コールセンター：0570-077077
(上記ナビダイヤルをご利用になれない場合 044-871-8444 または 06-6910-3315)

ブラジルに記念石碑建立



▲石碑建立に笑顔を見せる町人会・県人会のみなさん

四月十五日、「いざ行かん 我らの家は 五大州」の文字が刻まれた記念石碑が、ブラジルにある沖縄文化センター正面入口近くに建立されました。

同石碑は、昨年行われたブラジル・アルゼンチン沖縄県人移住百周年記念式典の際に、町から両国に贈られたもので、在伯金武町人会の仲田直さんらが中心となり、在伯県人会の協力のもと、今回の建立に至りました。

石碑は当地で行われる金武町祭に合わせて、金武町人会により除幕式が行われる予定となっております。

なおアルゼンチンでは、百周年記念式典の際に同石碑が在亜県人会所有の「うるま園」に建立されています。

編集後記

梅雨入りした沖縄地方。今日も見事なまでの快晴でございます。晴天は嬉しいことですが、水不足も深刻化しておりますし、そろそろ恵みの雨を期待しております。

さて、夏が本格的に開始する季節となっております。暑さが苦手な私は、今年こそ夏を克服しようとバーベキューセットを購入いたしました。これで海に行くことが楽しくなり、夏が大好きになることうけあいです。

美味しいお肉を食べて、花火なんかしちゃって、スイカ割りなんかもいいですね♪そんでもって、蚊にさされて、泳げないので海にも入れず、花火もなかなか火がつかず・・・。え？あれ？

お詫びと訂正

広報金武号外(職員名簿)に次のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

九ページ
前田 恒

畜産・水産係長を農政係
安田 吏

農政係を畜産・水産係
十五ページ

農政係に前田 恒
畜産・水産係に安田 吏